

概 要

富山市では、多様な福祉サービスにおいて、その利用者の意向が尊重され総合的に提供されるよう、また、利用者個人の尊厳が保持され自立した生活を地域社会で営むことができるように支援するために、各種社会福祉施設を設置しています。

社会福祉法人富山市社会福祉事業団（以下、「事業団」という。）は、それらの施設運営等を担うことで、適切かつ効率的で創意工夫を凝らした業務を実施し、広く市民福祉の向上に寄与することを目指しています。

事業団が管理運営する社会福祉事業は、社会福祉法に基づく第一種社会福祉事業、第二種社会福祉事業及び公益事業です。

第一種社会福祉事業では、入所者の保護、養護を目的とした児童養護施設（愛育園）、養護老人ホーム（慈光園）の2施設があります。

第二種社会福祉事業では、在宅障害者の支援のための障害者福祉センター・身体障害者デイサービスセンターの2施設があり、また、児童厚生施設11施設（東部・五福・北部・山室・蜷川・水橋・星井町・大沢野・大久保・山田・婦中中央）及び老人福祉施設3施設（海岸通・南・大山老人福祉センター）の16施設があります。

公益事業では、高齢者の健康保持増進・教養の向上等を目的とした老人憩いの家2施設（水橋・東老人憩いの家）があり、受託社会福祉施設は全体で5種別20施設です。

(1) 施設経営の理念

事業団は、次の理念を基本として社会福祉施設の経営を行いました。

- ア 施設利用者の人格や基本的人権を尊重しながら、ノーマライゼーション理念を守り、常に利用者のニーズに即した処遇サービスの提供
- イ 地域の人々やボランティアと連携した行事の実施、施設利用、処遇補助などの交流による地域福祉の向上
- ウ 効果的な職員研修の実施、適切な人事交流による組織の活性化及び一元管理による効率的な事務処理の推進

(2) 事業の推進

理事会で決定された経営方針を円滑に実施するため、市との連絡・協議を密にし、利用者の処遇サービス改善に努めました。

(3) 福利厚生等

職員が安心して職務に専念できるよう職員福利厚生の充実に努めており、社会保険（健康保険・厚生年金）、労働保険（雇用保険・労災保険）、全国社会福祉協議会の退職金積立制度の加入をはじめ、生活習慣病予防健診、インフルエンザの予防接種への助成を実施しました。

また、富山市勤労者福祉サービスセンターへの加入と事業主一部負担を継続実施しました。

2 役員名簿

令和7年3月31日現在

理事・監事	役 職	氏 名
理 事 長	富山市副市長	西 田 政 司
副 理 事 長	富山市老人クラブ連合会会長	麻 畠 裕 之
常 務 理 事	元富山市市民生活部長	岡 地 聡
理 事	富山市社会福祉協議会会長	高 城 繁
理 事	富山国際学園富山短期大学名誉教授	宮 田 伸 朗
理 事	富山市福祉保健部長	古 西 達 也
監 事	元富山市財務部長	奥 村 信 雄
監 事	富山市会計管理者	森 俊 彦

3 理事会の開催

(1) 第1回理事会（令和6年4月1日決議の省略）

議案第1号 理事長の選定について

議案第2号 契約の締結について

(2) 第2回理事会（令和6年5月20日開催）

議案第1号 令和5年度事業報告

議案第2号 令和5年度収支決算報告

議案第3号 定時評議員会の開催について

(3) 第3回理事会（令和7年3月26日開催）

議案第1号 令和7年度事業計画

議案第2号 令和7年度収支予算

議案第3号 新役員候補者について

議案第4号 臨時評議員会の開催について

議案第5号 評議員選任・解任委員会委員の選任について

議案第6号 苦情解決処理第三者委員の委嘱の同意について

議案第7号 施設長の選任について

議案第8号 就業規則の一部を改正する規則（第1号）の制定について

議案第9号 職員の育児休業等に関する規程の一部を改正する規程（第2号）の制定について

議案第10号 嘱託職員等取扱い規程の一部を改正する規程（第3号）の
制定について

議案第11号 役員等賠償責任保険契約について

報告第1号 専決処分の承認について（令和6年度収支補正予算（第1号））

報告第2号 専決処分の承認について（職員給与規程の一部を改正する
規程（第1号）の制定について

報告第3号 専決処分の承認について（令和6年度収支補正予算（第2号））

4 評議員会の開催

(1) 定時評議員会（令和6年6月26日開催）

報告第1号 令和5年度事業報告

議案第1号 令和5年度収支決算報告

5 監 査

(1) 年 次 監 査…令和6年5月15日開催
（令和5年度事業報告並びに収支決算について）

(2) 月 次 監 査…毎月20日までに実施
（事業運営状況並びに予算執行状況について）